

「空間除菌ブロッカー」に関するお客様へのお知らせ

平素より「空間除菌ブロッカー」（旧名称「ウイルスブロッカー」）をご愛顧いただき、誠にありがとうございます。

この度、「空間除菌ブロッカー」を真似た類似品「ウイルスプロテクター」による事故が報告され、皆様にはご心配をお掛けしておりますが、「空間除菌ブロッカー」は以下にご説明させていただき通り、安全性を確実にした商品ですので、安心して従来通りご使用ください。

「空間除菌ブロッカー」は、二酸化塩素ガスを固形粒子に吸着したものであり、固形粒子に水分が付いたとしても人の肌に悪影響を及ぼす二酸化塩素水が流れ出ることはありません。

また、危険性のある次亜塩素酸ナトリウムや粉末状の酸などは使用しておらず、今回問題となった「ウイルスプロテクター」とは全く異なる内容成分で作られています。

2月18日付け産経ニュースによると『首に掛けるだけでウイルスや菌を除去できる「空間除菌」効果を真似た「ウイルスプロテクター」を使用した人がやけどを負う事件が発生しているとして、消費者庁が18日、直ちに使用を中止することを呼びかけた。』との発表がありました。

問題となった「ウイルスプロテクター」は、粉末の次亜塩素酸ナトリウムの他、クエン酸、シュウ酸、硫酸塩という酸性の強い化学物質を混合しており、人の汗や空気中の湿気により次亜塩素酸ナトリウム及び酸が溶け出して人の肌に悪影響を及ぼしたものと考えられます。

「ブロッカー」が各メディアに取り上げられてから、その評判に乗じて、今回事故を起こした「ウイルスプロテクター」のような化学製品の安全性確保という常識を無視した粗悪な模倣品が数多く発売されるようになりましたが、このような粗悪な模倣品が出回ることにより消費者の皆様が悪い影響を受けることを危惧しています。

お客様各位には、安全性確保の為に、くれぐれも類似品にはご注意頂けます様、宜しくお願い申し上げます。

※空間除菌ブロッカー（旧名称「空間除菌ウイルスブロッカー」）は特許を取得しております。 特許番号 第5172002

平成25年2月19日
エンプロイ株式会社
技術所長 和気 清弘

